

調査協力をお願い

新型コロナウイルス感染症影響調査

内容

2020年4月の緊急事態宣言下、2022年4月の感染流行期に同調査を行いました。今年5月に感染症法上の位置づけが変更となり、影響調査を行い、過去の結果と比較をします。

方法

インターネットを用いた方法で行います。
1機関1名の回答をお願いします。
調査時間は5分程度です（締切9月30日まで）
当協会ホームページ、メールマガジン等でもご案内いたします。

<https://jp.surveymonkey.com/r/66CHCHR>



* 調査項目

- 入退院支援加算、入院時支援加算、退院時共同指導料の状況
- 患者・家族との面接について（影響等）
- 新型コロナウイルス感染症の影響、支援策の要望等 etc

前回の調査結果【一部】（参考まで）

2020.4月 2022.5月

自院の面会制限等により患者・家族との面接ができない(制限される)	64.17%	32.31%
感染者の対応で退院支援ができない	7.33%	13.85%
育児・介護等で休暇取得中のスタッフがおり人員不足	2.44%	4.62%
退院支援依頼数が多く対応できない	3.58%	3.08%
介護施設・介護事業所の受け入れに変化がある	38.27%	12.31%
転院の受け入れ先に変化がある	34.36%	13.85%

面会制限、感染症の対応での退院支援の影響や転院・介護事業所での受け入れ制限は「減少」していることが明らかになりました。
新型コロナウイルス感染症の対応が長期化したことによる影響だと考えられます。今回の調査で5類化後の状況を明らかにしたいと考えています。

結果

協会ホームページ、協会ニュース、協会YouTubeチャンネルなどで報告予定



JASWHS 公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会
Japanese Association of Social Workers in Health Services

お問い合わせ 電話 03-5366-1057

メール jaswhc@d3.dion.ne.jp